



令和7年度 諫早市立小野中学校 学校便り 第6号

わかばと

校訓：自主・積極

学校教育目標：自他を認め、共に高め合う生徒の育成



【小野中HP】



令和7年8月18日

校長 西山 敏明

夏に輝く！小野中生の活躍を紹介します

【English Adventure Day】

7月5日（土）、鎮西学院大学で開催された市教育委員会主催のEnglish Adventure Dayに、2年生の さん、 さん、 さんの3名が参加しました。留学生やALTとクイズやゲームを楽しみながら英語で交流し、外国の文化や英語への関心を深めるとともに、自身の英語力を試す貴重な経験となりました。



【社会を明るくする運動決起大会】

7月17日（木）、高城会館で開催された「第75回 社会を明るくする運動 決起大会」に、3年生の さんが代表として参加しました。大会では、犯罪や非行のない社会を目指し、市内の3名の中学生が弁論発表を行いました。 さんは「SNS」と題し、その利便性や危険性、そしてどう向き合うべきかを力強く訴えました。



【長崎県中学校総合体育大会出場】

本年度も、水泳部と陸上部が県中総体に出場しました。全校生徒やご家族の応援を胸に、猛暑の中、日頃の練習の成果を出し切り、最後まで全力を尽くしました。

《水泳競技》 7月19日（土）長崎市民総合プール

・女子50m自由形

3年 さん：予選敗退

《陸上競技》 7月26日（土）、27日（日）長崎県立総合運動公園陸上競技場

・男子2年4×100mR 総合2位

記録 46.94（ さん、 さん、 さん、 さん）

・男子2年100m予選

さん：予選敗退

・男子共通砲丸投決勝

2年 さん：6位（10m39）

共通男子走高跳決勝

3年 さん：5位（1m60）



県中総体選手激励式

【地区生徒会 夏休み地域貢献活動】

夏休み期間中、各地区生徒会が中心となり、地域貢献活動を実施しました。生徒たちは、日頃お世話になっている地域への感謝の気持ちを込めて活動に取り組みました。

地域の皆様や自治会長様には、温かい励ましの言葉とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

- 赤崎・黒崎：7月23日（水）アルミ缶回収
- 長野：7月24日（木）ゴミ拾い、廃品回収
- 小野島：7月29日（火）ゴミ拾い
- 宗方：7月29日（火）地域清掃
- 小野：8月 3日（日）市民大清掃
- 川内：8月 6日（水）川内町公園、用水路清掃
- 曙：8月 8日（金）ゴミ拾い（川清掃）



8月後半・9月の予定

8月18日（月）～19日（火）

全国中総体バレー大会（小野体育館他）
24日（日）親子除草作業 6時30分グラウンド集合
27日（水）実力テスト1（午前中のみ給食なし）
28日（木）実力テスト2（午前中のみ給食なし）

9月 1日（月）始業式・総務任命式・大掃除・身体測定

16日（火）～17日（水）1年宿泊学習 諫早青少年自然の家
24日（水）専門委員会
29日（月）生徒会集会・表彰伝達・駅伝選手激励式

○スクールカウンセラー

5日（金）、26日（金）

○心の相談員

3日（水）、8日（月）、10日（水）、17日（水）

22日（月）、24日（水）

○ALT

3日（水）、10日（水）、17日（水）、24日（水）

【小野地区少年親睦大会】心温まる 地域の行事！ 8月3日(日)

8月3日(日)の午後、小野体育館で開催された「小野地区少年親睦大会」は、子どもたちがドッジビーを楽しむ元気な声と、保護者や地域の方々の温かい声援に包まれ、大いに盛り上がりました。育友会保体部をはじめとする多くの方々の尽力で開催され、地域全体で子どもたちの姿を見守る素晴らしいひとときとなりました。 どうもありがとうございました。



平和を願い、未来へつなぐ 平和メッセンジャーに 8月9日(土) 平和集会

今年の8月9日は、長崎への原爆投下から80年を迎えた大きな節目、生徒たちが長崎の歴史と向き合い、平和の尊さについて深く考える貴重な機会となりました。

第1部では、平和実行委員が中心となり、平和に関するアンケート結果を発表しました。全国の小中学生の2割以上が原爆について知らないという事実、生徒たちは衝撃を受けていました。また、県外の学校では平和学習があまり行われていない現状も踏まえ、長崎に住む中学生として、平和のメッセージを未来へつなぐことへの強い責任感を胸に刻んでいました。

第2部では、被爆者の様による被爆体験の講話が行われました。80年前、6歳で被爆された八木様は、当時の惨状や、原爆がもたらした放射能の後遺症の恐ろしさについて、生々しい事実を生徒に伝えられました。平和へのバトンを次の世代に渡したいという強い思いが込められた様のお話に、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

第3部では、長崎市長の平和宣言視聴に続き、実行委員のリードで平和宣言を全員で唱和しました。八木様の講話や平和学習を通して、「戦争の悲惨さを知り、次の世代へと語り継ぐこと」「互いを尊重し、思いやりの心を育むこと」を、今後の平和に向けた私たちの使命として強く誓いました。この集会は、生徒一人ひとりが平和の担い手となる決意を新たにすることができました。



小野中学校平和宣言

澄み渡る青い空 豊かな緑 輝く太陽に見守られ 私達は今、この小野中学校で穏やかで楽しい毎日を過ごしています。しかし、この平和な日々は、過去に起きた「戦争」という出来事の上に成り立っていることを忘れてはいけず、「平和」について学ぶたびに気づかれます。

80年前の今日、8月9日、11時2分、長崎に原子爆弾が投下されました。7万4千人の尊い命が犠牲となり、7万5千人の人々が傷を負いました。そして今もなお、多くの方々が心身におった深い傷によって苦しめられています。そして現在、世界に目を向けてみると、「戦争」や「紛争」、誰かと誰かが始めた争いで、大切な家やふるさとを追われ、大切な人の命を失い 今この瞬間も 絶望の中で生きている人がいます。

私たちは被爆県長崎の中学生として、幼い頃から、この悲惨な事実と平和の大切さを学んできました。だからこそ「戦争」という人間が犯した過ちを絶対に忘れず、繰り返さない世界をつくっていかねばなりません。平和はもろく、永遠でないと知っている私たちだからこそ、この平和な日々が続くことを願い、一人一人の手で平和を築いていくために、次のことを宣言します。

「一、私たちは、戦争の悲惨さを知り、次の世代へと語り継ぎます。」

「一、私たちは一人一人を尊重し、互いを認め合います。」

「一、私たちは思いやりの気持ちを持ち、身近な人の命を大切にします。」

友の笑顔、家族の幸せ あたたかいふるさと 平和な世界を守るために、自分たちから知り、考え、行動することを誓います。

令和7年8月9日 小野中学校生徒一同

「みんなで創る小野の未来」協働ワークショップ開催 8月9日(土)

8月9日午後、小野ふれあい会館多目的ホールにて、小野小中学校職員と、保護者・地域・生徒の代表が一同に会し、総勢66名で、「楽しい魅力ある学校・地域づくり」研修会を開催しました。

「小野の魅力は？」「どんな小野っ子に育てたいか？」「それぞれの立場で何ができるか？」

学校、家庭、地域がそれぞれの立場で、より楽しく、魅力ある活動を展開していくためのアイデアが次々と生まれました。小野の未来をみんなで考え、共に創っていくためのとても有意義な時間となりました。ご協力いただきました、保護者、地域の方々、そして生徒のみなさん、ありがとうございました。ウェルビーイングの未来を築けるように、これからもつながっていきましょう。

